

## 令和2年度米子市歴史館運営委員会議事録 概要

開会 会長挨拶

### 議事 (1)令和2年度事業報告について

山陰歴史館、福市考古資料館、上淀白鳳の丘展示館より報告。

※議事内容は、別紙資料を参照。

### 議事 (2)令和3年度事業計画について

山陰歴史館、福市考古資料館、上淀白鳳の丘展示館より報告。

※議事内容は別紙資料を参照。

## 質疑応答

委員長 それでは、最初に淀江振興課から発言を。

淀江振興課 令和3年度から米子市文化財団が伯耆古代の丘公園と上淀白鳳の丘展示館の指定管理者となるので、歴史館など三館との連携強化が期待される。

委員 山陰歴史館のホームページの管理は、どのようにされているのか。

歴史館 歴史館のホームページとツイッターは、職員が交代で更新している。ツイッターは2019年から始めて、刀剣展の時にツイッターを見て東海地方からも見学者があったので、これからはネットでの情報発信にも力を入れていきたい。

委員 先日、米子市から国の進めるGIGAスクール構想で福米西小学校の全児童にもタブレットが配布された。これからは児童が授業でタブレットを使って学習していくことになるので、歴史館などのホームページは、子供たちに対して積極的にネットでの情報発信をしていただきたい。

委員 令和3年度に法勝寺電車展が企画されているが、皆生まで走っていた米子電車軌道も取り上げてほしい。

歴史館 皆生温泉開発100年祭もあるので検討する。

委員 ウォーク事業のほかにも、自転車で広域的に教育や文化と健康を結びつけるような事業の検討を。

課長 最近では、大山山麓のサイクリングコースなどの設定が行われつつあり、これからは、歴史分野のコース開拓も課題になってくる。最近ではタクシーを利用した史跡巡りも広がっている。

委員 タクシーで史跡を巡るコースとは。

展示館 米子市内在住の人を対象に、タクシーで用意された複数のコースを選んで巡るもの。白鳳の丘展示館も、米子に住んでいて初めて来たという人があった。

委員 米子城の情報発信はどこが担当しているのか。

課長 文化振興課がホームページやチラシなどで公報している。また、令和3年度には旧湊山球場跡地の米子城跡三の丸の発掘調査に入るので、随時、自由に見学できるようにしたい。

委員長 庁舎の取り壊し工事に伴う、歴史館への影響はどのようなものか。

課長 歴史館の隣にある旧庁舎が取り壊しの予定となっているが、歴史館は直接影響ない。利活用については、令和2年度に実施したサウンディング調査では、レストランなどいろいろな意見があったが、歴史館の機能は存続を希望するものがほとんどであった。令和3年度には利活用の方向性を決定することになっているので、その際には、臨時の委員会を設けるなどしたい。

委員 三館の連携も進んでおり、来年度から文化財団の運営に白鳳の丘展示館も入るということで、地元では期待が高まっている。

委員 来年度にはフレイル対策事業が入っているが、遺跡は危険なところが多いので、例えば黒坂城などは注意が必要。米子城のペーパークラフトは造りが細かくて子供には難しい。

福市資料館 ペーパークラフトは、スケールを厳密に作っている所以細かくなっている。縮尺の大きなものを作れば子供でも作りやすくなる。

委員長 錦海八景も歴史館の展示で取り上げてほしい。

課長 先日、山陰歴史館にミニ大山が JR から寄贈された。米子は鉄道の町なので、鉄道に関する資料も充実させていきたい。

委員長 コロナで大変な状況の中、三館の活動は大変苦勞されていると思いますが、これからもしっかりと運営をお願いします。本日は、ありがとうございました。